

気象警報並びに大規模地震に関する情報発表時の登下校

1 気象警報発表時の対応（愛知県内のいずれかの地域に発表された場合）

警 報 名	危険度	登校前	登校途中	在校中
大雨警報、大雪警報、 洪水警報	小 ↑ ↓ 大	通常授業 ※危険をとまなうと予想される場合は、無理して登校しない ※状況により、通常よりも早く下校することもある		
暴風警報、暴風雪警報		※1参照	帰宅	一斉下校 ※下校困難の場合、 保護者による迎え
特別警報		休校	その場で待機 ※家庭に連絡	学校待機 ※2

※1 暴風警報、暴風雪警報発表時、登校前の対応

解除時間	対 応	給 食
午前 6 時まで	通常授業	○
午前 11 時まで	午後の授業から開始（昼食をすませて登校）	×
午前 11 時以降	休校	×

※2 特別警報解除後の対応

災害の状況及び気象・交通機関・通学路の状況等に係わる情報収集に努め、生徒を安全に下校させようと判断できるまでは下校させない。

解除された翌日についても、状況に応じて休校となる場合がある。

2 「南海トラフ地震臨時情報」が発表された場合

(1) 「南海トラフ地震臨時情報（調査中）」の発表

- | |
|-----------------------|
| ① 全生徒、速やかに下校（方面別一斉下校） |
| ② 翌日以降は、指示があるまで登校見合わせ |

(2) 「南海トラフ地震臨時情報」の追加発表

「臨時情報（巨大地震警戒）」	・学校は当分の間、臨時休業（原則として1週間程度） ・「臨時情報（調査終了）」の発表、または安全が確保されたとの発表があった場合、学校を再開する
「臨時情報（巨大地震注意）」	・休業を1週後も継続するかは、学校より連絡
「臨時情報（調査終了）」	・学校再開（メール配信、電話等で学校より連絡）

(3) 再開後の留意事項

学校が再開しても交通機関・通信手段の途絶などにより登校できないときは安全が確認できるまで登校しない。

(4) 学校への連絡方法

大規模地震発生後は、必ず学校へ被災状況を連絡する。その際、「災害用伝言ダイヤル」または、学校から配信されるメールへの返信を利用する。

※ 「災害用伝言ダイヤル171」の使用方法については、下記を参照。

